



題 字
初代会長 松野盛吉
定 価 1部 5円
(購読料は年会費に含む)

発行人
〒010-0951
秋田市山王四丁目1番2号
秋田地方総合庁舎内
秋田県消防協会
会長 中泉 松之助
電話 018-867-7320
FAX 018-863-5910
<http://www.shoubou-akita.or.jp>
E-mail:ask@shoubou-akita.or.jp

印 刷
〒010-0951
秋田市山王7丁目5-29
株式会社 松原印刷社
電話 018-862-8760
<http://www.matsubarainsatsu.co.jp>

第六六期 初任教育入校式 秋田県消防学校

秋田県消防学校の初任教育第六六期入校式は四月三日(金)、県内一三消防本部から入校した八六名の学生や来賓、家族など二三〇名が出席して行われた。

入校式では、入校生一人一人の名前が発表され、本間校長が式辞を述べた。続いて堀井啓一秋田県副知事、中泉松之助秋田県消防協会会長、海野達雄秋田県消防長協会会長(秋田市消防長)が入校生を激励した後、入校生を代表して能代山本広域市町村圏組合消防本部川村耕平消防士が宣誓を行った。

第六六期入校生は九月二一日(金)までの六ヶ月間、寮で共同生活を送りながら、消防全般にわたる基礎的知識と技術の習得、厳正な規律、体力の錬成などの訓練を受け、修了後には、警防隊員として活動できる能力を養成することとなる。

女性消防士は五人入校し、これで五年連続で一九名となった。

平成二十四年度全国統一防火標語

消すまでは 出ない行かない 離れない

本間校長式辞



秋田県
消防学校長
本間 稔

ただいま、各消防本部消防長からの推薦に基づき、入校する事となりました、入校生の氏名を発表致しました。
皆さんの入校を、心から歓迎申し上げます。

入校に当たって、皆さんに、「夢、一生」という言葉をエールとして贈りたいと思います。
皆さんは、消防士になる夢を抱き、極めて難関の試験を合格されました。これらもろっぽな消防職員になるといふ夢、強い信念があったらばこそと思います。学校生活、今後の人生、初心を忘れず、夢を持ち続け、信念を貫いてほしいと思います。

皆さんは、学校生活に多少の不安はあろうかと思いますが、多くの先輩が同じ道を歩んできております。皆さんにできないことはありません。

初任教育第六六期の仲間が全員そろって修了式を迎え、第一線の消防の現場に飛び立つて行くことを期待しております。

堀井副知事あいさつ



秋田県副知事
堀井 啓一

本日入校された皆さんは、「住民の安全と安心を守る」という強い信念と熱い思いを抱いて消防士を志したものと思います。真新しい制服に身を包んだ皆さんの姿には、消防士としての喜びと希望がみなぎっており、非常にさわやかに、そして頼もしく感じられます。

消防には、様々な災害や危機に対して、常に適切な対応が求められますが、大事なことは、スピードと、適切かつ迅速な対応力を身につけることでもあります。そのための基礎を学ぶのが、この消防学校であります。

入校生諸君には、本県の消防防災・危機管理体制の更なる発展と、県民が安心して暮らせる安全な地域づくりのために、より一層の精進を期待いたします。

また全員健康に留意し、所定の課程を無事終了されることを祈念し、あいさついたします。

中泉消防協会会長祝辞



秋田県消防協会
会長
中泉松之助

消防協会としましては、秋田県や消防本部などの関係機関との連携を図りながら、東日本大震災で明らかになった諸課題に適切に対処し、消防団活動の充実強化に取り組んで参りますので、皆さんも、半年に及ぶ入校期間に、基礎的な知識や技術等を修得して頂きたいと考えております。

この大震災を機に、県民の消防防災に寄せる関心・期待はますます高まっております。その分、消防の果たすべき任務・役割は一層、重要となつてきています。

若い皆さんには、大きな可能性があります。皆さん一人一人が、県内各地から入校した仲間との出会いを大切に、お互いが切磋琢磨しあい、一日一日を有意義に過ごして下さるようお願い致します。

海野消防協会会長祝辞



秋田県消防協会
会長
海野 達雄

諸君は、今日からここで消防人となるべく

基礎を学びます。基礎と申しましても、分野は多岐にわたるその内容は専門的でありませぬ。消防吏員として果たすべき使命は何であるのかを念頭に置きながら、知識と技術の習得に励んで頂きたいと思ひます。

さて、昨年三月十一日に発生した東日本大震災で、秋田県緊急消防援助隊として岩手県宮古市に出動した隊員の手に「みんなが逃げてくる所が俺たちの現場だ、一瞬も気を抜くことなく使命を全うしよう。これまでの訓練は今日のためにある」とありました。これこそが消防人の覚悟であります。

諸君は、このことを忘れることなく六ヶ月間にわたる研修期間を過ごして頂きたいと思ひます。

入校生宣誓



能代山本広域市町村圏組合消防本部の川村消防士は「入校の意義と消防の責務を自覚し、校則を守り、和を尊び、規律ある学校生活を通じて、勉学研修に励み、消防職員として地域住民の信頼に値する人格陶冶に努めることを誓う」と宣誓した。



秋田県消防学校職員

校長	本間 稔	副校長	保坂 重彦	総務班	高橋 一彦	主幹班長	石黒 亨	主事	伊東 絵美	技能主任	齋藤 佳人	舎監	初瀬 充	大滝 隆	教務班	佐藤 広樹	副主幹	大野 光徳	副主幹	渡辺 邦博	主査	佐藤 和春	小川 樹貴	木島 憲悦	伊藤 等	講師
----	------	-----	-------	-----	-------	------	------	----	-------	------	-------	----	------	------	-----	-------	-----	-------	-----	-------	----	-------	-------	-------	------	----

初任教育第66期 入校生名簿

【1組】

秋田市消防本部

加藤 祐輝 佐藤 俊
戸井田 涼 相原 浩太

大館市消防本部

菅原 幸大 川添 正孝
畠澤 哲平

北秋田市消防本部

津谷 崇明 高橋 拓人

由利本荘市消防本部

佐々木 瞬 佐々木 諒
佐藤 紘輝 東海林 優士

にかほ市消防本部

鈴木 友子 佐藤 陽介

横手市消防本部

渡部 翔太 小原 和樹
渡部 豊和 鈴木 慎

五城目町消防本部

伊藤 大志

鹿角広域行政組合消防本部

佐藤 雄太 廣林 翔太郎

能代山本広域市町村圏組合消防本部

大山 純 佐藤 孝覚
川村 耕平 高田 秀嗣

湖東地区行政一部事務組合消防本部

伊藤 大地 菅原 英剛

男鹿地区消防一部事務組合消防本部

鈴木 弥真仁 大塚 直道
安田 幸平

大曲仙北広域市町村圏組合消防本部

富樫 亮太 岩谷 泰史
進藤 佳祐 小松 政治
岡本 一毅 大石 知滉
新田 理沙

湯沢雄勝広域市町村圏組合消防本部

高橋 健 高橋 遼
荘司 航 村上 雄太
麻生 和希 高橋 利明

【2組】

秋田市消防本部

鎌田 晶 佐藤 賢司
菅 雄哉

大館市消防本部

吉原 翼 大黒 雅敏
虻川 竜也

北秋田市消防本部

中嶋 健太 神成 雄介

由利本荘市消防本部

佐藤 俊弘 堀井 一輝
黒木 晋也 石上 綺乃

にかほ市消防本部

相田 健汰

横手市消防本部

小松 匡
田口 和樹 鈴木 貴大
竹谷 大樹

五城目町消防本部

島崎 拓也 原田 大輝

鹿角広域行政組合消防本部

目時 嘉樹

能代山本広域市町村圏組合消防本部

松島 恭太 成田 竜功
山須田 涼 高橋 友里恵

湖東地区行政一部事務組合消防本部

中山 和真

男鹿地区消防一部事務組合消防本部

今井 大地 柳本 貴大
菅生 和喜 櫻田 慎吾

大曲仙北広域市町村圏組合消防本部

藤井 淳 久米川 勝希
土田 直紀 山方 翔平
武藤 修平 高橋 広幸
澤山 大輝 石郷岡 美

湯沢雄勝広域市町村圏組合消防本部

高橋 秀明 佐藤 匡人
沼倉 一宏 大友 翔平
齊藤 和成

秋田県消防大会
開催のお知らせ

第六五回秋田県消防大会は、消防防災知識の修得及び消防団員の士気の高揚並びに消防関係者相互の緊密な連携を図ることにより、自治体消防の発展に寄与することを目的に、公益財団法人秋田県消防協会と秋田県消防協会湯沢市雄勝郡支部の主催により、六月三日(土)午後一時から湯沢市の「湯沢文化会館」で開催されます。秋田県消防大会には、一般の方の参観もできますので、お誘い合わせの上、ご参加下さい。多くの方々のご来場をお待ちしています。

■日程等

日時 平成二四年六月三〇日(土)
午後一時から

場所 湯沢市沖鶴
「湯沢文化会館」

■主なプログラム

- ・平成二四年度消防功労者(優良事業所)表彰
- ・第八回消防団員意見発表会
- ・講演 三咲 順子様(女優)
- ・「防災 一人語り」
- ・アトラクション

西馬音内盆踊り
仙人太鼓

平成24年度 教育訓練計画

秋田県消防学校 (電話0184-73-2850)

教 育 課 程		教 育 実 施 期 間		入 校 対 象 者	
		日数	時 期		
消 防 職 員	初 任 教 育	164	H24.4.11~H24.9.21	新たに採用された消防職員	
	専 科 教 育	警 防 科	12	H24.11.5~H24.11.16	警防業務に従事している者又は従事しようとする者で、消防歴3年以上の者
		予 防 査 察 科	12	H24.11.26~H24.12.7	予防業務に従事している者又は従事しようとする者で、消防歴3年以上の者
		火 災 調 査 科	12	H24.10.15~H24.10.26	火災調査業務に従事している者又は従事しようとする者で、消防歴3年以上の者
		救 急 科	51	H25.1.9~H25.3.1	救急業務に従事しようとする者
		救 助 科	31	H24.10.1~H24.10.31	35歳以下の救助業務に耐えうる体力を有している者
		特 殊 災 害 科	9	H24.10.3~H24.10.12	警防及び救助業務に従事している者又は従事しようとする者で、消防士長以上の階級にある者
	幹 部 教 育	9	H24.7.30~H24.8.7	55歳以下の消防司令以上の階級にある者	
	特 別 教 育	消 防 操 法 指 導 員 講 習	2	H24.5.7~H24.5.8	消防士長以上の階級で、訓練礼式・消防操法を担当する者
		救 急 特 別 講 習	5	H24.12.10~H24.12.14	救急救命士養成所への入所予定者
ビデオ喉頭鏡追加講習		2	H24.11.26~H24.11.27	気管挿管資格者である救急救命士	
消 防 団 員	基 礎 教 育	2	H25.2.16~H25.2.17	団員の階級にある者	
	幹 部 教 育	2	H25.1.19~H25.1.20	班長以上の階級にある者	
	特 別 教 育	女 性 消 防 団 員 教 育	2	H24.9.29~H24.9.30	秋田県消防協会の推薦による女性団員
		日 消 指 導 員 教 育	2	H24.12.1~H24.12.2	団員の教育訓練を担当する者
		現 地 教 育	内容・時間数について、地域の実情を勘案して随時実施		市町村長等の推薦による団員
一 日 入 校 教 育		内容・時間数について、要望を勘案して随時実施		市町村長等の推薦による団員	
そ の 他	そ の 他 入 校 教 育	内容・時間数について、要望を勘案して随時実施		各種団体等の要請による	

トーハツ消防ポンプ
モリタ自動車ポンプ 総合防災設備センター
消防被服全般
秋田県代理店

株式会社 高義商会

(営業種目) { トーハツ小型動力ポンプ
モリタ自動車ポンプ
ジェットホース
消防被服全般
火災報知器各種
消火器各種



〒012-0105 本社 湯沢市川連町字万九郎屋布32
TEL(0183)(42)2125
〒012-0844 湯沢市田町 TEL(0183)(73)2588

株式会社 夕 力 吉

秋田県横手市寿町1番28号
TEL (0182)(32)3880

(営業種目)

日本機械自動車ポンプ	キンパイホース
トーハツポンプ	シバラポンプ
各種消防機械器具	各種消火器
消防設備保守点検	

ホームページ <http://www.17.ocn.ne.jp/~takagi/>
E-mail ykttkg@jasmine.ocn.ne.jp

平成二四年春の叙勲
第一八回危険業務従事者叙勲

平成二四年春の叙勲及び第一八回危険業務従事者叙勲の受章者が四月二十九日(日)に発令された。受賞者の皆様、誠にありがとうございました。

平成二四年春の叙勲

◆瑞宝双光章(二名)

- 元大田市消防団 長 鈴木正雄
- 元八郎潟町消防団 長 村井昇

◆瑞宝单光章(二三名)

- 元男鹿市消防団 長 佐々木正孝
- 元平鹿町消防団 長 浅倉奥右衛門
- 元鳥海町消防団 長 菊地誠市
- 元稲川町消防団 長 後藤勉
- 元秋田市消防団 長 佐々木洋一
- 元湯沢市消防団 長 杉助左衛門
- 元由利本荘市消防団 長 須藤紘之
- 元雄勝町消防団 長 高橋勝治
- 元横手市横手消防団 長 藤谷正作
- 元美郷町消防団 長 三浦祐孝
- 元角館町消防団 長 茂木伊一郎

第一八回危険業務従事者叙勲

◆瑞宝双光章(六名)

- 元由利本荘市消防本部 消防監 佐藤文男
- 元湯沢雄勝広域市町村圏組合消防本部 消防監 武石忠
- 元大館市消防本部 消防監 鳴海義衛
- 元横手平鹿広域市町村圏組合消防本部 消防司令長 小原勝一

- 元藤里町消防団 分団長 淡路弘
- 元羽後町消防団 分団長 石塚兼松
- 元河辺町消防団 分団長 稲垣辰治
- 元雄物川町消防団 分団長 江戸實
- 元能代市消防団 分団長 鎌田新一
- 元南外村消防団 分団長 清水要
- 元仙南村消防団 分団長 高橋光栄
- 元上小阿仁村消防団 分団長 武石富男
- 元能代市消防団 分団長 原田正彦
- 元田代町消防団 分団長 松田邦男
- 元秋田市消防団 分団長 吉野正
- 元秋田市消防団 分団長 渡部辰己

新消防長紹介

◆瑞宝单光章(二名)

- 元秋田市消防本部 消防司令長 川村泰三
- 元秋田市消防本部 消防司令長 吉田幸雄
- 元河辺雄和地区消防一部事務組合消防本部 消防司令長 高橋一義
- 元横手平鹿広域市町村圏組合消防本部 消防司令長 丸谷正

- 秋田市消防本部 消防司令長 海野達雄
- 鹿角広域行政組合消防本部 消防司令長 熊谷純二
- 大館市消防本部 消防司令長 島山亮一
- 北秋田市消防本部 消防司令長 長岐順一
- 能代山本広域市町村圏組合消防本部 消防司令長 泉篤

新消防団長紹介

- 男鹿地区消防一部事務組合消防本部 消防団長 大高正人
- 五城目町消防本部 消防団長 佐藤与志美
- にかほ市消防本部 消防団長 柳橋稔
- 湯沢雄勝広域市町村圏組合消防本部 消防団長 加藤秀輔
- 五城目町消防団 消防団長 一関鎌一
- 美郷町消防団 消防団長 高橋正尚
- 横手市増田消防団 消防団長 高橋耕治

守りたい。地域の絆と、

消防団員のやりがい、地域に育らす自分自身が、
 地域のために働き、身近な人の役に立ること。
 そして、年齢も職業もさまざまな仲間と出会い、
 人としても大きく成長していけることにある。
 例えば災害時には、地域の人々とも連携しあいながら、
 一緒に乗り越え、さらにまた強い絆を育んでいく。
 そうやって生まれた絆が何よりの宝物。

未来に繋がる笑顔。

あなたのちからで
 救われる人がいる

消防団員募集

消防団員に就きたい場合は
 〒990-0001 秋田県秋田市中区本町1-1-1
 秋田県消防本部 消防団員募集係
 電話 0182-222-1111
 秋田県消防本部 消防団員募集係
 〒990-0001 秋田県秋田市中区本町1-1-1
 秋田県消防本部 消防団員募集係
 電話 0182-222-1111
 秋田県消防本部 消防団員募集係

消防庁
 〒100-8701 東京都千代田区千代田
 http://www.koubo.go.jp/kyokai/

**消防団員を
募集して頂きます。**

消防団・消防団員とは

消防団は、消防本部や消防署と同様に市町村の消防機関の一つです。消防団員は、本業を持ちながらも「自らの地域は自らで守る」という郷土愛護の精神に基づいて、地域の安全・安心を確保するために活動する非常勤特別職の地方公務員です。

消防団員数は年々減少

本県の消防団員数は、昭和三二年

には三万六千人が在籍していましたが、その後、過疎化・少子高齢化の進行、産業・就業構造の変化等に伴い、年々減少し続け、平成二三年は半分の一万八千人となっており、地域における消防防災力の低下が懸念されています。

多くの方の消防団入団を期待

消防団は、地域防災の中核的な存在で、地域の安全・安心を確保するために大変重要な組織です。是非、多くの皆様に消防団活動に対する理解を深めていただき、一人でも多くの方に消防団活動に参加いただけることを期待しています

**東日本大震災消防殉職者
遺児育英奨学基金に
ご支援をお願いします。**

振込先

銀行名 りそな銀行(銀行コード 00210)
 支店名 東京公務部支店(コード 295)
 口座番号 普通預金 0078446
 口座名 財団法人消防育英会
 東日本大震災消防殉職者
 遺児育英奨学基金
 (サウシホウシンショウボウイクエイカイ
 ヒガシホウダイシンサイシヨウボウシンランシャ
 イシクエイシヨウカクキキ)
 口座名の略称
 「東日本大震災消防育英基金」
 (ヒガシホウダイシンサイシヨウボウイクエイキキ)

**東日本大震災
消防殉職者遺児育英奨学基金
ご協力をお願いします**

子どもたちに
夢を
未来を!

消防育英会
東日本消防協会
全国消防長会

この育英奨学基金は東日本大震災で殉職した消防団員、消防職員等の遺児の就学を支えます。ご協力、ご支援をお願いします。

連絡先 銀行名 りそな銀行(銀行コード 0010)
 支店名 東京公務部(口座番号 295)
 口座番号 普通預金 0078446
 口座名 財団法人消防育英会東日本大震災消防殉職者遺児育英奨学基金
 (サウシホウシンショウボウイクエイカイ
 ヒガシホウダイシンサイシヨウボウシンランシャ
 イシクエイシヨウカクキキ)
 口座名の略称「東日本大震災消防育英基金」
 (ヒガシホウダイシンサイシヨウボウイクエイキキ)

財団法人消防育英会への寄付は税務通帳簿の記録となります。

消防 半天・帯・団旗
 優勝旗・ゼッケン
 手拭・タオル・のれん
 旗幕類名入染物専門

寺 田 染 工 場

横手市清川町 ☎32-0416

防災対策シリーズ⑩

安全避難

安全に避難するコツ8カ条

避難勧告が出たときはもちろんですが、津波や山崩れ、家屋の倒壊や火災による延焼などの危険があるときは、直ちに安全な場所へ避難しなければなりません。

避難するときは、ブロック塀などの倒壊や、屋根瓦などの落下に注意して下さい。あらかじめ、避難コースを下見し、危険箇所をチェックしておくといよいでしょう。

こんなときは急いで避難を！

①市町村、警察、消防などから指示があったとき



②津波や山崩れ、土砂崩れなどのおそれがあるとき



③建物が倒壊するおそれがあるとき



④近所で火災が発生し、延焼の危険があるとき



⑤自宅で火災が発生し、天井まで火が燃え広がったとき



⑥危険物が爆発するおそれがあるとき



安全に避難するコツ8カ条

- 1 避難する前に、もう一度火元の点検をする。
- 2 避難先や安否情報を書いた連絡メモを残す。
- 3 安全な服を着る。頭や手足の保護も忘れずに。
- 4 荷物は必要最小限にとどめる。
懐中電灯、携帯ラジオ、非常食・水
タオル、筆記用具、貴重品（現金、通帳等）
- 5 車は使わず、歩いて避難する。
- 6 お年寄りや子どもは、手をしっかり握る。
- 7 塀ぎわや狭い道、がけ、川のそばは、できるだけ避ける。
- 8 できるだけ、指定された避難場所に避難する。



支部情報アラカルト

春の雄物川河川敷

原野焼却を実施

横手市支部

横手市西部を流れる雄物川の河川敷では、毎年春の農作業が始まる四月下旬に、原野焼却(野焼き)を実施しています。これは、河川敷でのごみ焼き等からの火災防止と害虫駆除を目的に、雄物川・大森・大雄各地域の消防団と消防署分署が協力して行っています。

今年、四月二十一日、大雄消防団を中心に七十名、翌二十二日、雄物川消防団と雄物川分署員百名、二



十九日、大森消防団と大森大雄分署員百名が、それぞれの地域で行いました。

雄物川地域では、消防団員と分署員が雄物川河川公園に集合し、焼却方法や注意事項を確認後、担当箇所へと移動しました。分署と分団のポンプ車を待機させ、各部の小型ポンプを設置し、背負い式水のを準備のうえ、足場や風向きを確認しながら、慎重に焼却を開始しました。連日の好天で原野は乾燥しており、時折風が強まる中、分団長等の指揮のもと、約四時間かけて十七haを無事焼却しました。

原野焼却を行うようになってから、各地域の原野火災は激減していますが、佐藤庫之助雄物川消防



団長からは「今後も空気が乾燥する時期が続くので、火災予防の啓蒙に努めてほしい。」とのあいさつがあり、団員達は更に気を引き締め無火災を誓いました。

〔情報提供〕横手市支部

火災の発生状況(速報値)

(秋田県総合防災課調べ)

	平成24年		平成23年			同期比較	
	4月	累計	4月	累計	年計	4月	累計
建物	24	78	30	91	220	-6	-13
林野	9	9	3	3	16	6	6
車輛	1	5	1	7	44	0	-2
その他	11	17	10	16	56	1	1
合計	45	109	44	117	336	1	-8
死者数	1	7	5	19	34	-4	-12
負傷者数	2	24	8	21	62	-6	3

職員の紹介

秋田県消防協会では、第一八回全国女性消防団員活性化秋田大会の開催に向け、事務局職員二名を採用することとなりましたので、ご紹介いたします。限られた期間ですが、よろしくお願いたします。

- 職員 加藤 久美子
- 職員 舟木 純子

森田ポンプ
桜ホース・ソフト吸管
各種消火器

ラビットポンプ
消防被服一式
消防機器一式

株式会社 協立
株式会社 能代消防センター

〒016-0846 能代市栄町12の3
TEL (0185) (52) 6361
(52) 6494

地域の防災、災害対策に貢献!

消 防

ポンプ自動車
小型ポンプ
ホース

設 備

火災報知器
スプリンクラー
消火器

猿田興業株式会社

秋田市山王六丁目1番24号 TEL 018 (863) 1551(代)
山王セントラルビル7F FAX 018 (824) 3651